

～身近な自然に目を向けてみよう～ ※教科書 p 12、13 を見ながらやってみよう

ねらい：ルーペ・顕微鏡の名称や使い方を知ろう

◎ルーペの使い方

要注意…ルーペをできるだけ (①) に近づける。

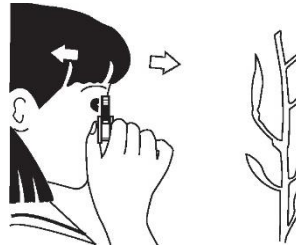
・観察するものが動かせる(図1のような場合)
観察するものを (②) に動かして自分の見やすいところで見るとみる。(ピントを合わせる。)

・観察するものが動かせない(図2のような場合)
観察するものに (③) が近づいてピントを合わせる。

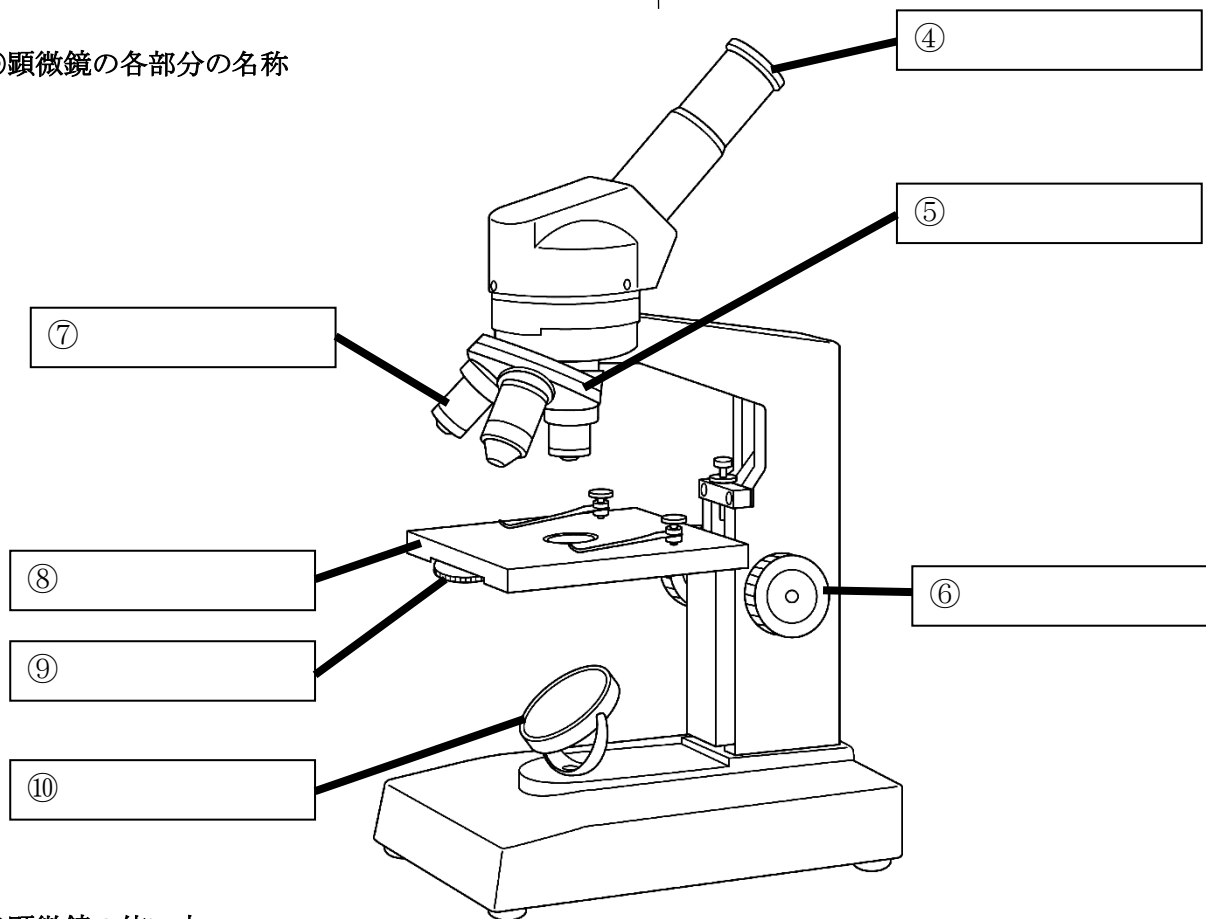
図1.



図2.



◎顕微鏡の各部分の名称



◎顕微鏡の使い方

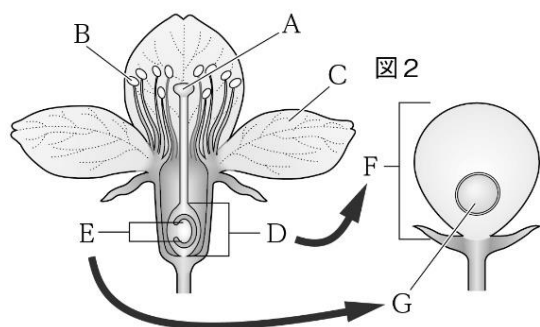
1. 対物レンズをもっとも (⑪)) のものにし、視野全体が明るく見えるように、反射鏡と (⑫)) を調節する。
2. プレパラートをステージにのせ、プレパラートをできるだけ (⑬)) に近づける。この時、横から見ながら (⑭)) を回す。
3. 接眼レンズをのぞいて、調節ねじを(2)のときと逆向きに回し、プレパラートを対物レンズからゆっくり離して、ピントを合わせる。
4. 高倍率にするときは、(3)の後、レボルバーを回して高倍率の対物レンズにし、(⑭)) を調節して見やすい明るさにする。

～花のつくりと植物のなかま分け～

ねらい：花のつくりや植物のなかま分けについて考えてみよう

1. 下の図1、図2は花のつくりをあらわしています。小学校で学習した A、B、C の名称を答えましょう。

図1



A ()

B ()

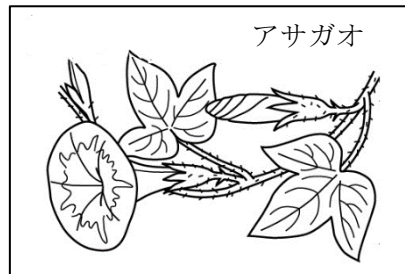
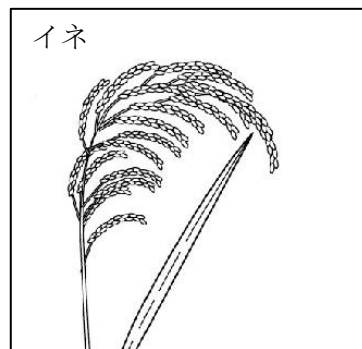
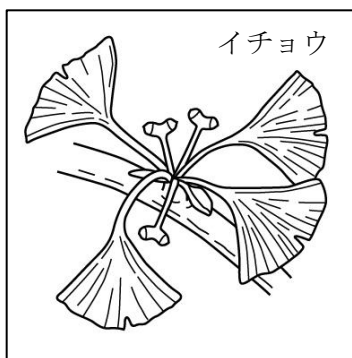
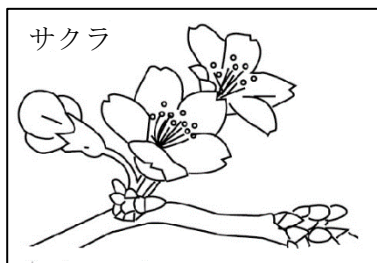
C ()

2. 中学校では A、B、C の他に E、D の名称や、受粉後に成長していく F、G などの名称を覚えてもらいます。教科書 p 22 を見て E～G の名称を書きましょう。

※授業でもやるので分からなくても大丈夫！まずは調べてみるのが大事です！

E() D() F() G()

3. 生物の学習では、植物のなかま分けもしていきます。下のスケッチは私たちの身近にある植物です。次の植物を自分の考える2種類のなかまに分けてみましょう。どのような2種類のなかま分けでもかまいませんがその2種類のなかまに分けた理由を書きましょう。植物分類上の正解は授業でやりますが、正解・不正解関係なく皆さんの自由な発想を見たいと思っています。どんな理由でもいいので例にならって2種類に分けてみましょう。



(例) 私は (アサガオ、ツユクサ、カタバミ、アサガオ) と (イネ、つつじ、イチョウ) の2種類に分けました。
理由：食べて美味しい植物と美味しくない植物に分けました。イネ(米)やイチョウ(ギンナン)、つつじ(蜜)は美味しいと思います。などなど…

私は () と () の2種類に分けました。

理由：